第2回富良野市地域福祉計画市民委員会 議事録

日 時：令和7年2月17日（月）15：00～16：00

場 所：富良野市複合庁舎 文化会館会議室A

出席者：会長 佐藤正勝、副会長 濱本渉、久田到、桐澤幸子、小山内裕昭、後藤はるみ
野原武、松田尚美、山田明、広瀬寛人、南部榮一、中山英利子（計12名）
株式会社ぎょうせい 堀内主任研究員

事務局：多田福祉課長、澤田係長、福士（計3名）

1. 開 会

2. 協議事項

(1) 地域福祉計画アンケート調査結果報告

①市民調査・自由記載

※資料1, 2について堀内主任研究員より説明

〔広瀬委員〕

市民に対し、経済的なデータをとっていくことが非常に重要と思うが、そのあたりの調査をする考えはあるか。

〔事務局〕

今回の調査に含まれていない。今回の地域福祉計画策定の中ではこれ以上のアンケート調査を実施する予定はないため、次回の計画策定時のアンケート調査の中で、市民に対する経済的なことも検討できればと考える。

〔南部委員〕

アンケートの答えた方の年齢が50歳以上が過半数を占めていて、18歳から40、50歳が少ない。この数字をそのまま市民の意見として用いるのは問題があるのでは。

〔事務局〕

今回のアンケートでは無作為で調査対象を選んでいるため、高齢者の人口が多いことが反映された。

〔南部委員〕

自由意見の2/3～3/4は高齢者の意見。働き盛りの人はほとんど応えられていない。これをそのまま市民の声だからと採用するのがいいのかどうか。ほかの調査でもそうだが年齢の高い人の意見ばかりが出てくる感じで問題あると感じました。

〔事務局〕

今回はこのような形で行ったが、次回の計画策定の時はそのようなことも検討に入れながら、どのようなアンケートにするか考えていきたい。

②関係団体調査

※資料3について堀内主任研究員より説明

〔南部委員〕

関係団体の調査として（回収率）40%ちょっとの数字は高いのか、低いのか？

〔堀内主任研究員〕

前回調査は41.9%（今回は44.4%）だから割合としては上がっている。

〔南部〕

36 配布して 16 しか答えてもらえないと解釈してしまう。福祉団体は関心がないのかと思われるが。

〔事務局〕

送付先は居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、障害者施設、高齢者施設、病院、老健、訪問看護ステーション、福祉用具貸与業者等。送付先の事業者がこの地域福祉計画と関係ないと判断して回答しない事業所があると思われる。

（2）成年後見制度利用促進基本計画の状況について

※資料4について事務局より説明

〔委員〕 質疑、意見なし

3. 今後のスケジュール

次回の市民検討委員会は令和7年7月頃に開催予定。令和6年度分の地域福祉計画進捗状況等を報告します。日程は改めて案内します。

4. その他

〔南部委員〕

朝日新聞の1面に高齢者福祉の紹介ビジネスの記事が掲載されていた。実際にこのようなことが行われていて、富良野の人が富良野の施設を利用できなくなったら困ると思いつながりながら記事を読んだ。実際にはどうなのかと思い、もし差し支えない範囲で、話題提供という感じででも、話をしていただければありがたい。

〔事務局〕

その記事を預かり、次回の委員会で配布したいと思います。

5. 閉 会